

# 2020年10月23日 第3340回例会

於：メルキュールホテル横須賀『パリ』



<点鐘・開会> 12:30 岡田 会長

<斉 唱> 「それこそロータリー」

<ゲスト紹介> \*グローバルイノベーションコンサルティング株式会社

海外戦略事業部グループリーダー Daisy Thang 様

\*グローバルイノベーションコンサルティング株式会社

代表取締役 岩永 智之 様

\*パワーリンク株式会社 エグゼクティブパートナー 河野 昭彦 様

<会長報告> \*第1グループ三役会報告

\*第4回理事役員会 報告

\*ガバナー事務所より

・2023～2024年度ガバナー・ノミネー選出の件について

・2023～2024年度ガバナー・ノミネー候補者提案に関する告知について

・青少年交換オリエンテーションのご案内について

11月7日(土) 14:00～(1時間半程度) 於：第一相澤ビル8階「会議室」

<委員長報告> \*ローターアクト委員会 角井委員長より

インター・ローターアクト委員会・アクターズミーティング実行委員会 報告

<幹事報告> \*週報 横須賀西RC・横須賀南西RCより受領

<出席報告> \*出席委員会 小林(-)委員長より10月23日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
117名	109名	78名(4名)	31名	2名	73.39%

<ニコニコ報告>

- ・三 役 グローバルイノベーションコンサルティング(株)海外戦略事業部グループリーダー Daisy Thang 様、代表取締役 岩永智之様、パワーリンク株式会社エグゼクティブパートナー 河野昭彦様ようこそ。Daisy Thang さん卓話よろしくお願いいいたします。
- ・松本 剛、渡 邊、猿 丸、小山 慎、中山、小 沢、田 村、勝 間、田 邊、上 林、Enora、福 西、鈴木 豊、高橋 慎、野 坂、後 藤、徳 永、澤 田、江 沢、根 岸、前 川、杵 渕、長 坂、前 田、齋藤 慎 各会員  
グローバルイノベーションコンサルティング(株)海外戦略事業部グループリーダー Daisy Thang 様、代表取締役 岩永智之様、パワーリンク株式会社 エグゼクティブパートナー 河野昭彦様ようこそおいでくださいました。例会をお楽しみください。卓話楽しみにしています。
- ・織 茂 会員 誕生月祝いとして
- ・角 井、齋藤 慎、小山 慎 各会員  
10月11日に齋藤真且先生のご自宅でピザ例会が開催されました。直前に台風が大きくそれのおかげで無事おいしい料理を楽しむことができました。真且先生ありがとうございました。
- ・八 巻、畑、大 石、田 中、中村 備、若 松、Loknath、小保内、川 出、Enora、福 西、瀬 戸、兼 城、加賀本、若麻績、加藤 慎、三 堀、波 島、澤 田、江 沢、小林(-)、前 川、齋藤 慎、藤 村、新倉 慎、立 石、勝 見、齋藤 慎、西村 慎、岡 田、小山 慎、齋藤 慎 各会員  
コースカベイサイドキッチン海自カレー食堂本日オープンおめでとう！皆で食べに行きましょう。食べ放題1980円！
- ・梁 井、角 井、齋藤 慎 各会員 浦賀警察署新築移転おめでとうございます。…でも浦賀はますます寂しくなります。

・齋藤(眞) 会員 お笑いタレントの岡村隆史さん結婚おめでとう！奥さんを大切にせなあかんでー

## <卓 話> 元奨学生 ミャンマー出身が語る「米山奨学生で良かった！」

グローバルイノベーションコンサルティング株式会社  
海外戦略事業部グループリーダー  
Daisy Thang 様

皆様こんにちは。ただいまご紹介に預かりました元米山奨学生のDaisy Thangと申します。今日は横須賀ロータリークラブの例会に参加して皆様にお会いできるのを大変楽しみにしていました。約1年半越しの私の楽しみであります。少し緊張気味ですが、大学を卒業したのは2014年で、ロータリーの例会に参加するのが6年ぶりです。今、学生時代の気持ちが湧き上がって、皆様とお会いするのが初めてではなく、「帰ってきました」と言う気持ちです。冒頭からわがままな話を聞いて頂きたいのですが、「ただいま」と申しますので、「お帰りなさい」と言って頂けませんでしょうか。「ただいま戻りました」。(会場より)「お帰りなさい〜」。ありがとうございます。



私が皆様にここでお会いすることになったきっかけですが、岡田会長とゲストのパワーリンクの河野さんが友人で、河野さんと弊社の代表の岩永が横須賀高校のラグビー部の先輩後輩と言う関係です。岡田会長がタイ、中国、フィリピンの方で仕事をされているということから去年私がミャンマー担当と言うことでお会いさせて頂きました。岡田会長がロータリアンであることを知りすごく嬉しく思いましたし、勝手ながら私の中で家族なのだ、と一気に親近感が湧きました。岡田会長も同じ気持ちだったと思います。

自己紹介ですが、三重県津市で2013年から2014年、大学4年生の時、久居ロータリークラブに1年間お世話になりました。皆様に奨学金を寄付して頂き、どれだけ我々留学生の助けになっているか、また一生の思い出になっているかと言う自慢話を、感謝の気持ちを込めて話します。助かったことは沢山ありますが、1番目としてはアルバイトを短縮できたことです。日本の法律で留学生は週に28時間、1日4時間しか働くことができませんが、私は奨学金を頂いたおかげで法律を守りながら、授業も居眠りをせず集中して受けることができました。2番目は、国際交流活動、ボランティア活動などに積極的に参加し、京都旅行で歌舞伎を見たり、船で川下りをしたり何十年住んでも経験できないような体験をさせて頂き、日本のことや日本の文化をより深く勉強できたことです。また、ロータリーの会員は本当に様々な業種の方々っていて、例会の後に、お米を作っているところや皆様もご存じのおやつカンパニーさんの工場を見学させて頂いたりして大変勉強になりました。私自身の世界も広がりました。私が銀行に入行できたのも、当時の銀行の頭取と例会でお会いできたからという経緯があります。入行後は、海外に進出したい日系企業の営業をサポートする部署に配属になり3年半お世話になりました。ミャンマー人であるという特徴を活かせる仕事をしたいという気持ちが強まり、三重県内にはミャンマーに進出したい企業がそれほど多くなく、年間5件あればといった感じでしたので、関東に行けば日本とミャンマーの架け橋となれる仕事ができるだろうという思いで、銀行を退職し今のグローバルイノベーションコンサルティング株式会社(GIC)に入社させて頂きました。ここまでが私の自慢話です。

ロータリーに育てて頂いて、まだまだ未熟者ですが、現在GICでどのような仕事をして、ミャンマーはどのような国なのかご紹介させて頂きます。ミャンマーというとアウンサンスーチー氏や昔でしたらビルマの堅琴、暗いニュースになりますがロヒンギャ問題等を聞いたことがあると思います。基礎データとしては、正式名称を「ミャンマー連邦共和国」と言い、途上国なので小さいイメージがあると思いますが、面積は日本の1.8倍あります。人口は約5000万人で日本の丁度半分ぐらいです。多民族国家で、135の民族が暮らしており、自宅ではそれぞれ自分の民族の言葉を話し、外では公用語であるビルマ族のビルマ語でコミュニケーションを取ります。そして人気外国語の一番は英語で、日本語は二番手です。その後は韓国語、中国語になります。首都は2006年までヤンゴンでしたが、遷都してネピドーとなりました。政府・

行政機関が移動ただけで、今でも大都市はヤンゴンです。宗教は仏教徒が多く次にキリスト教になります。一人当たりのGDPは2018年に1200ドル、2019年のデータで1300位と少しだけ上がってきています。ミャンマーは人件費が安く、最低賃金は現地通貨で4800チャット、日本円で言うと1日8時間労働で約380円になります。主な産業は農業です。日本との時差は2.5時間あり、日本からミャンマーへは全日空の直行便が1日1本ありますが、現在はコロナで就航していません。日本からの飛行時間は約7時間です。来日ミャンマー人はアジア国籍別で法務省と外務省のHPによるとランキングは10位で3万人以上日本に住んでいます。ミャンマーに居住している日本人は3000人以上いると言われています。日系企業の進出状況は、日本商工会議所に所属している会社が390社で、加入していない会社も含むと全部で約600社位です。金融でいうと3メガバンク、大手商社、自動車産業。トヨタは日本とミャンマーが共同で開発した工業団地に大きな工場があります。ITですとNTT、KDDIさんが進出しています。日本に住んでいるミャンマー人は、留学生が30%、技能実習生が25%、高度人材21%で技術系（理系）と文系が含まれています。会社のサービスとして技術の高度人材を紹介させて頂いています。

弊社の会社概要を紹介させてください。GICは2011年に役員3名でスタートし、ミャンマー、フィリピン、アメリカに子会社があります。ミャンマー人が帰国する際にお土産として購入する着物、鎌倉の仏像をオンラインショップで販売する子会社もあります。私は海外戦略事業部に所属しており、海外グループ全体の構成は、役員4名中1名がミャンマー人です。会社の89%がミャンマー人で日本人が7%、フィリピン人4%で、ミャンマー人の社員の内80%を女性が占めています。弊社代表者の一番の自慢は、日系企業内のIT業でミャンマー人女性が生き生きと活躍している企業は日本国内でも他にあまり多くはないことです。IT人材派遣SES、受託開発、ミャンマー、フィリピン、アメリカへの海外事業進出コンサルティング、ミャンマー人材、弊社代表がメインで事業を拡大しています。高度人材を採用方法はミャンマーに住んでいる人材を採用するか、既に日本にいるミャンマー人を採用するかの2パターンあり、弊社は双方紹介できます。今年はコロナ禍でミャンマー現地の就職フェアを開催することができなかったのですが、オンラインのZoomで開催し、参加人数は1300人以上いました。ミャンマーの一流IT系大学を卒業した学生を1.5~2年弊社の子会社で教育してから日本へ派遣し、5年から10年でミャンマーへ帰国します。ミャンマー人の素質は、日本の社会で違和感なく働けてフィットすると思います。最後に宣伝になりますが、弊社は株式会社ですので、ボランティア活動をするのに10月1日にNPO法人を設立しました。既に会員が40社あります。一番の目的は日本に住んでいる外国人と日本の社会が共生することです。もしご興味を持っていただけましたらご連絡を頂きたいと思います。最後にお礼をさせてください。もし大学4年生の時に米山奨学生でなかったら銀行に就職することもできなかったし、銀行に就職しなかったらGICに転職することもなかったかもしれない、GICに入社していなかったら岡田会長にお会いできなかったし、岡田会長にお会いできなかったらこうやって自慢話をすることができませんでした。仕事関係だけではなくボランティア活動も大好きなので何らかの形で役に立てるようなことがありましたら思い出して頂けたらと思います。本日はありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 岡田会長

週報担当 小保内 洋子